

支援の流れ



1

【問い合わせ・相談】

支援を必要とする障がい学生は、所属する各学部事務室がキャンパス自立支援課に問い合わせてください。



2

【面談】

障がい学生、所属学部事務室担当者、キャンパス自立支援課スタッフの3者で面談を行い、必要な支援について話し合い、支援の内容・方向性を決定します。



3

【支援制度の利用開始】

それぞれの障がい学生の状況に応じた支援制度の利用が始まります。

みなさんの力が
必要です!

学生支援スタッフの募集

ノートテイク・パソコンテイク・点訳・対面朗読・文字おこし・字幕つけに関わる支援スタッフを募集しています。所定の養成講習を終了後、登録・活動していただけます。支援スタッフにはその活動に応じて報酬をお支払いします。募集を行う場合は、HP・ポスター等でお知らせいたします。関心のある方はキャンパス自立支援課までお問い合わせください。

キャンパス自立支援課の連絡先

■上ヶ原キャンパス

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
TEL.0798-54-7264 Fax.0798-54-7044
E-mail jiritsu-nuc@kwansei.ac.jp

■神戸三田キャンパス (1号館1階掲示コーナー隣り)

〒669-1337 兵庫県三田市学園2-1
TEL.079-565-7903 Fax.079-565-7929
E-mail jiritsu-ksc@kwansei.ac.jp

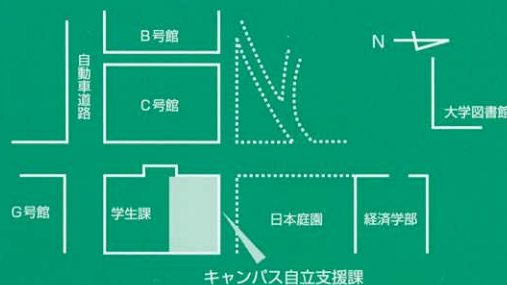
(関西学院大学HPからキャンパス自立支援課のページをご覧ください)
HP <http://www.kwansei.ac.jp>

●開室時間

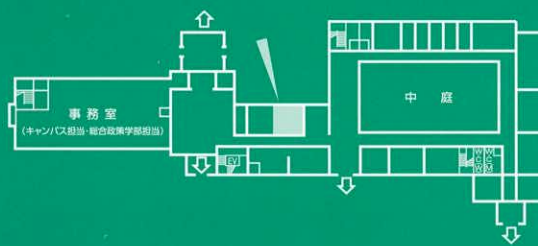
平日 8時50分～11時30分
12時30分～16時50分
土曜 8時50分～12時20分

M A P

上ヶ原キャンパス



神戸三田キャンパス



KWANSEI GAKUIN
UNIVERSITY

障がい学生 修学支援案内

関西学院大学では、障がいをもつ学生が他の学生と同じようにキャンパスで学ぶことができるよう、

「キャンパス自立支援課」を設け、

障がいをもつ学生の修学支援を行っています。

これらの支援活動に、学生諸君の積極的な参加を求めています。

このパンフレットは、支援を必要とする学生、

あるいは支援に参加しようとする学生に、

「障がい学生修学支援」の内容を紹介するものです。

関西学院大学

教務部 キャンパス自立支援課

キャンパス自立支援課とは？

2006年4月、関西学院大学における障がいをもつ学生への修学支援が円滑に行われるように、全学組織として教務部の中に「キャンパス自立支援課」が設立されました。上ヶ原及び神戸三田キャンパスに、それぞれコーディネータを置き、各学部との連携のもとに1人1人の学生に必要な修学支援を考え、提供しています。

また、バリアフリーに向けたキャンパスの整備、障がい学生への理解を深めるための教職員・学生への啓発、サポート学生の活動に必要な支援の提供などにも取り組んでいます。

修学にあたり、障がいもち 支援を必要とされる方は、 キャンパス自立支援課まで連絡をください！

支援を必要とされる方は、その旨をキャンパス自立支援課まで連絡いただきますようお願いいたします。支援を必要と感じた時は、在学中いつでも気軽にご相談ください。

なお、本学での修学支援は基本的に授業・試験などのキャンパス内での学生生活を対象としています。通学及び日常生活の支援は行っていませんので、あらかじめご了承ください。

支援の主な内容

関西学院大学が提供する主な支援の内容を紹介します。支援については、本人の所属学部とキャンパス自立支援課が連携を取りながら進めます。この他にも本人との面談に基づいて可能な限り対応いたしますので、まずはご相談ください。

共通の支援

- 個別相談
- 学内設備の改善
- 定期試験などの配慮の調整
- 授業担当教員への配慮事項の伝達

聴覚障がいをもつ 学生への支援

- ノートテイク・パソコンテイクの派遣
- ビデオ教材の文字おこし・字幕挿入
- 手話通訳者の派遣
- 支援機器の利用（電磁誘導ループなどの使用）



視覚障がいをもつ 学生への支援

- 教材の点訳、拡大
- 対面朗読
- 支援機器の利用
（点訳ソフト・点字プリンター・拡大読書機・情報の音声読み上げを行うソフトがインストールされたパソコンなどの使用）



肢体障がいをもつ 学生への支援

- 授業教室に関する調整
- 学内の生活介助
- ノート作成者の派遣



発達障がいをもつ 学生への支援

- 障害の状況に応じて個別に対応をいたします。